

大和郡山市外国語活動・外国語教育に関するアンケート

() 小学校

問1 貴校で今年度の外国語活動の授業を行う際、授業を担当するのは誰ですか。

(複数でも可)

3、4年 担任、ALT、英語担当教員、その他()
5、6年 担任、ALT、英語担当教員、その他()

問2 移行期間における外国語活動の年間指導計画を作成していますか。

作成している

作成していない

問3 外国語活動及び英語活動に関して、貴校が必要な研修や情報は何か。

下の空欄に具体的な内容を学年毎に記入してください。

3、4年
5、6年

問4 外国語活動及び英語活動の授業に関して、現在困っておられることがありましたら、下の空欄に記入してください。

--

(資料2)

(Title of Lesson/Activity)

Overview

Name	
Lesson Focus	
Target Grade	
Preparation & Required Materials	
Evaluation Method	

Activity (in detail)

Time	Activity/Steps (& Materials as needed)	ALT will...	JTE will...	Students will...

Modifications

Making the activity easier	
Making the activity harder	

大和郡山市内各中学校課題と来年度に向けての取組

課題① クラスルームイングリッシュを使った授業展開を行う。

(本市の状況)

令和元年度英語教育実施状況調査結果によると本市の中学校における英語担当教師の英語使用状況は以下のとおりでした。

該当学年	1年	2年	3年
学年を担当する英語担当教師総数	8人	7人	7人

英語担当教師の英語使用状況	1年	2年	3年
75%程度以上	0人	0人	0人
50%程度以上～75%程度未満	4人	2人	0人
～50%程度未満	4人	5人	7人
合計	8人	7人	7人

【新学習指導要領】

生徒が英語に触れる機会を充実するとともに、授業を実際のコミュニケーションの場面とするため、授業は英語で行うことを基本とする。その際、生徒の理解の程度に応じた英語を用いるようにすること。

⇒ALTによるクラスルームイングリッシュ研修会を来年度の夏休みに実施予定。

課題② 生徒の英語活動を授業の中心に (Student center)

(本市の状況)

令和元年度英語教育実施状況調査結果によると本市の中学校における生徒が英語で言語活動している時間の1単位時間の授業に占める割合(%)は以下のとおりでした。

該当学年	1年	2年	3年
学年を担当する英語担当教師総数	8人	7人	7人

授業に占める言語活動の時間の割合	1年	2年	3年
75%程度以上	0人	0人	0人
50%程度以上～75%程度未満	3人	5人	1人
25%程度以上～50%程度未満	5人	2人	6人
～25%程度未満	0人	0人	0人
合計	8人	7人	7人

「教員が質問⇒生徒が答える」という流れだけでは、無意識のうちに生徒は、
「英語のコミュニケーション受け身になる」
⇒ペアで即興の質問ができる能力を育てる。

課題③ ウォームアップ活動を充実させる。

(例1) 天気や曜日をたずねて終わらず、発展させることが大切。

T : How is the weather today?

S : It' s Sunny today.

T : How is the weather tomorrow?

S : It will be rainy tomorrow.

T : I' m going to Nara Park tomorrow. ………

(例2) 昨日したことを伝え合うウォームアップ

T : Good morning, everyone. Today I' m sleepy, because I had to work very late last night. I made some handouts for you to use in class.

【(指示) ペアで昨夜したことを伝え合う】

Tell your partner what you did last night.

(参考資料)

横浜市 吉田中学校 (You Tube)

課題④ 小学校英語と中学校英語の違いを理解する。

(本市の状況)

令和元年度英語教育実施状況調査結果によると本市の英語教育に関する小中連携の実施状況は以下のとおりでした。

	実施した (する)	実施しなかった (しない)
令和元年度実績	2校	3校

【小学校外国語活動の目標】

fFL

fFL

話題や社会的な話題について 外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

fFL

ろ

【中学校の外国語の目標】

fFL

する。

ように

fFL身近で簡単な事柄について 外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。

fFL外国語の背景にある文化に対する理解を深め 聞き手 読み手 話し手、書き手に配慮しながら、主体的に を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う

課題⑤ パフォーマンス評価を実施する。

(本市の状況)

令和元年度英語教育実施状況調査結果によると、本市の中学校におけるパフォーマンス評価実施状況は、以下のとおりでした。

	スピーキングテスト・ライティングテスト両方実施	スピーキングテストのみ実施	ライティングテストのみ実施	両方実施なし
1 学年	0 校	4 校	1 校	0 校
2 学年	3 校	1 校	0 校	1 校
3 学年	3 校	1 校	0 校	1 校

新学習指導要領におけるパフォーマンス評価の必要性

小学校高学年の教科としての外国語教育における「観点別学習状況の評価」についても、中・高等学校の外国語科と同様に「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点により行う必要がある。その際、必要な資質・能力を育成するための学びの過程を通じて、筆記テストのみならず、インタビュー（面接）、スピーチ、簡単な語句や文を書くこと等のパフォーマンス評価や活動の観察等、多様な評価方法から、その場面における児童の学習状況を的確に評価できる方法を選択して評価することが重要である。

※幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について（答申）より

⇒令和2年2月14日（金）に郡山西中学校にて、市内ALT3名を一斉に1クラスに配置し、パフォーマンステストを実施し、来年度は市内の各中学校でも実施予定である。

中学校英語1年担当教員アンケート 8名

①小学校の外国語教材（教科書）を見たことはありますか？

はい・・・8人　　いいえ・・・0人

②小学校の外国語の授業を参観したことありますか？

はい・・・7人　　いいえ・・・1人

③小学校外国語と中学校外国語（英語）との接続は重要だと思いますか？

とてもそう思う・・・5人　　そう思う・・・3人　　あまり思わない・・・0人　　全く思わない・・・0人

④小学校教員に中学校の外国語（英語）の授業を参観してほしいと思いますか？

とてもそう思う・・・0人　　そう思う・・・8人　　あまり思わない・・・0人　　全く思わない・・・0人

⑤中学校に入学するまでになるまでに、ここだけは押さえてほしいポイントは何ですか？

- ・アルファベットの大文字・小文字を書けるようにしてほしい。
- ・英語を聞く機会を多くもってほしい。
- ・アルファベットの読み書きができるようにしてもらえると助かる。
- ・フォニックス。　・ローマ字の読み書き。長文の暗記（英語劇の台詞等）

⑥以前の中学校1年生と比べて、小学校の外国語授業時間が増え、生徒に変化はありますか？

- ・ABCや簡単な英語は理解しているように思う。
- ・「話すこと」は以前よりかなりできるようになっている。
- ・レスポンスが速くなっている。
- ・リスニングにおいては、全体的に耳が英語になれている。

令和2年度大和郡山市外国語教育パフォーマンス評価の実施に向けて

令和2年2月14日、郡山西中学校に市内の全ALT（3名）を一斉に配置し、パフォーマンステストを試行実施。

打合せ

- ・担当教員と市教育委員会指導主事が事前に打合せを行い、評価シートを作成。



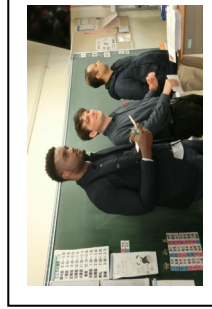
共有

- ・市教育委員会がALTと評価の視点等について共有。



一斉配置

- ・パフォーマンス評価実施のため、市内の全ALTを中学校に一斉配置。



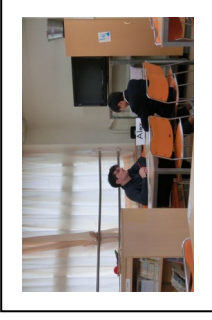
評価

- ・教室に全ALTが配置され、面接形式で一人当たり3分程度やり取り。(1対1で話すことで対話に深まりが見られる。)
- ・別教室で待機している生徒はライティングのパフォーマンステストに取り組み、待ち時間を有効活用。



フィードバック

- ・ALTと担当教員が評価を行い、フィードバック。
- ・生徒は振り返りシートに記載。



【パフォーマンス評価のポイントについて】

- ・生徒たち自身ができるようになったことを実感し、次の目標設定ができるようにするために実施する。
- ・ALTに聞くことを予め準備させ、どの生徒でも取り組み、もっと話したいと思える時間になるよう工夫する。